

平成23年度実施分 協働事業評価審査

NO	団 体 名	事業担当課	事業名	コメント
1	特定非営利活動法人サイ エンスシャワー	生涯学習本部 企画管理室	【自由提案部門】 キッズイノベーション事業	子ども達の理科離れが懸念されているなか、団体と教育委員会（生涯学習本部企画管理室）が連携し、実施地域（学校）も増加している点は、評価できる。しかし、活動の主体が団体としてよりも、個人に依存している傾向が強く、今後は後継者の育成と事業の継続に期待したい。また、教育委員会（生涯学習本部企画管理室）には、教師との連携など学習分野の拡充等に努力願いたい。
2	まつど協働のまちづくり 応援団	協働推進課	【市の提案部門】 市民と市職員がより良い関係を構築するための講座事業	協働を進める上で、市民と市職員が相互に知り合う機会を作り出したことは評価される。この事業のPR等の課題はあるが、今後、松戸市の職員研修に位置づけたり、いくつかの事業をめぐって市民と職員がやりとりする機会を設けるなど、人材育成の面からも継続して実施していただきたい。
3	常盤平地域活性隊	常盤平支所	【自由提案部門】 世代間交流の場・トキ塾事業	自治会との関係づくりが実を結んだこと及び、若年層、青年層の参加を促し、多世代交流を作り出すための企画を工夫した点が評価できる。協働の相手方は常盤平支所にとどまらないよう、本制度を所管する協働推進課のケアも重要であろう。今後は、地元小中学校や幼稚園などより広い連携や、「地域円卓会議」への展開を期待したい。
4	特定非営利活動法人人材 パワーアップセンター	保健福祉課	【自由提案部門】 楽しい健康体操Ⅱ 推進活動事業	指導者育成の仕組み、場の設定が評価できる。今後は指導者の質、量を確保しつつ、行政と双方向的な関係を構築し、さらに活動が広まることに期待したい。
5	昔のあそびと遊ぼう会	六実支所	【自由提案部門】 昔のあそびとわらべうた事業	世代間や地域間の交流、伝統文化伝承として有意義な活動であり、協働の相手方である六実支所の対応も、きめ細やかなものであった。事業の内容によっては、協働の相手方が六実支所にとどまらないよう、本制度を所管する協働推進課のケアも重要であろう。今後は、他支所管轄も含めた広がりを目指したい。
6	特定非営利活動法人こば ていー子ども参画イニシ アティブ	青少年課	【自由提案部門】 ユースボランティア育成を通じた 子ども地域活動支援モデル事業	こども会を取り巻く課題に対する着眼点は評価できる。しかし既存のこども会への関与の仕方や、こども会と当該団体のコーディネートの青少年課との連携を深めることで、更に成果を期待できたと思われる。今後、協働事業として実施するのであれば、行政との積極的なコミュニケーションを図り、一層の相乗効果を引き出すことが必要である。

平成23年度実施分 協働事業評価審査

NO	団 体 名	事業担当課	事業名	コメント
7	特定非営利活動法人子育て支援ぽこら	女性センター	【自由提案部門】 パパ手帳を使った男性への育児支援事業	「父親の育児」は大切なテーマであり、父親の目線から必要な情報を幅広く発信しようとしている点は評価できる。今後は、父親に限らず多くの方に理解や共感を広げるため、メディアとの組み合わせを模索したり、手帳の配布方法を検討するなど、継続した実施に期待したい。併せて、行政との連携を更に深めて欲しい。
8	特定非営利活動法人子ども環境を守る会 J ワールド	子育て支援課	【自由提案部門】 ゲット ユア ドリーム事業	「多様な価値観に触れ、自ら発言する機会を提供する」考え方に共感する。また、日ごろからのコミュニケーション、各方面への働きかけ、企画内容の豊富さは評価できる。今後、生涯学習本部内が連携して、学校を取り込む流れを構築することが、協働事業に課せられる課題である。中高生により広がることに期待したい。
9	NPO法人松戸エコマネー「アウル」の会	環境計画課 商工観光課	【自由提案部門】 家庭用廃食油の回収による地域活性化事業	環境保全と商店街の活性化を結び付けようとしている点が興味深い。しかし、エコマネーは全国的に取り組まれているが、なかなか成功に結びつかない傾向がある。原因分析（商店街のモチベーション等の向上）を行い、地域活性化のために事業設計や課題設定の点で担当課と連携を深めてほしい。
10	まつど生ごみ資源化の会	環境業務課 環境計画課	【自由提案部門】 家庭生ごみ堆肥づくり事業	「生ごみ堆肥化」は、この会に限らず既に多くの事例があるが、協力家庭を単位とした取り組みはめずらしい。堆肥をつくる場所や農地の確保が課題であるが、それ以上に団体の活動を評価し、生ごみの資源化を市の施策に位置づけるかが重要であり、実現を検討してほしい。